

# 水高図書館だより



令和3年4月9日（金）4月号【No. 1】

山形県立加茂水産高等学校 図書室

※紹介文はインターネット等を一部引用しています

## 水高図書館利用案内



### 利用の手引き

開館時間：8：50～17：00の間  
（詳細はおたよりの予定表）  
貸出冊数：2冊（1年生の5月まで）  
それ以降は貸出制限なし  
貸出期間：2週間

### 蔵書数・特色

蔵書数 13,239冊  
水産・水辺の生き物、船に関する本が多数！  
ライトノベルも充実しています。

### 新聞・雑誌

新聞3紙（山形新聞、荘内日報、朝日新聞）  
雑誌8誌（庄内小僧、ダ・ヴィンチ、  
釣り東北、月刊アクアライフ、健康と栄養）  
バックナンバーは貸出OK！

### リクエスト

生徒、職員のリクエストを優先して購入  
します。年2回のアンケート以外にも、読  
みたい本があれば随時受け付けています。  
気軽に声をかけてください。

### 資格・検定問題集

進路指導室前に掲示してある資格スケジュー  
ルの隣に、図書館にある問題集の一覧が掲示し  
てあります。受験を考えている問題集や参考書  
を購入するまでの間、図書館から貸出すること  
も出来ます。

四級海技士（航海・機関）、危険物取扱者乙四  
日本漢字検定（準2級、3級）など…



### ルールとマナー

館内は飲食禁止  
電子機器（スマホ、音楽プレイヤー、  
ゲーム機）は使用禁止  
マナーを守って利用しましょう。



## 4月 図書館開館予定表

〈開館時間は急遽変更あり〉

日	月	火	水	木	金	土
4/4	5	6	7 8:50~15:45	8 10:30~15:30	9 9:45~15:30	10 閉館
11 閉館	12 9:45~17:00	13 9:45~17:00	14 9:45~17:00	15 9:45~17:00	16 9:45~17:00	17 閉館
18 閉館	19 9:45~17:00	20 9:45~17:00	21 9:45~17:00	22 10:30~15:30	23 8:50~15:45	24 閉館
25 閉館	26 閉館	27 9:45~17:00	28 9:45~17:00	29 8:50~15:45	30 9:45~17:00	5/1 閉館



# どくしょノート

司書のおすすめ本を紹介します。



『一橋桐子（76）の犯罪日記』原田ひ香 徳間書店

今年も学校司書がすすめる本を紹介するどくしょノートを載せていきます。新年度最初の本は、『一橋桐子（76）の犯罪日記』です。老親の面倒を見てきた桐子は、気づけば結婚もせず、76歳になっていた。両親をおくり、わずかな年金と清掃のパートで細々と暮らしているが、貯金はない。唯一の家族であり親友だったトモは病気で逝ってしまった。このままだと孤独死して人に迷惑をかけてしまう。ある日、高齢受刑者が刑務所で介護されている姿をテレビで見た桐子さんは「長く刑務所に入っていられる犯罪」を模索し始めます。高齢者犯罪なんて関係ないと思わず、皆さんの祖父母だったらどうしますか？他人事ではありませんね。「他人に迷惑をかけないように生きること」は本当に正しいことなのか。私たちができることはないのか。桐子さんと一緒に考えてみてください。

## 出張図書館はじめました

今年度新たに進路指導室と保健室に出張図書館を設置しました。保健室には心と体の本、進路指導室には進学・就職、マナーなどの本を設置しています。その場で貸出ができるので利用してください。



進路指導室



保健室

貸出返却の手順 : 図書利用簿に記入 → 貸出 → 後日個人カードに登録 → 返却は図書館の返却ポストへ

	<p>『おとなになるのび太たちへ』藤子・F・不二夫 小学館 夢をかなえるために大切なことを教えてください</p>		<p>『木のストロー』西口綾乃 扶桑社 間伐材を利用して作られた木のストロー。住宅メーカーが挑むリアル下町ロケット</p>		<p>『元彼の遺言状』新川帆立 宝島社 「このミス」大賞本。金に目がない凄腕女弁護士の遺産相続ミステリー</p>
	<p>『第九の波濤 14』草場道輝 小学館 水産系の大学に進学を希望しているなら読んでもらいたいマンガ</p>	<p>『SDGsの考え方と取り組みがこれ一冊でしっかりわかる教科書』バウンド 技術評論社 そもそもSDGsと何か？をイラストを含めわかりやすく解説し、すでにビジネスに取り入れて成功している企業事例などを紹介しています。これから社会に出る皆さんに知っておいて欲しいこと</p>			



## 新刊案内

昨年度末購入して紹介できなかった本です。今年も希望図書アンケートを行いながら購入を行っていきます。読みたい本がありましたら、気軽に声をかけてください。